

令和4年度（2022年度） 北海道産業貢献賞（農業・農村振興等功労）受賞

おびひろしたいしょうちくこういきぎょうてい
受賞団体：帯広市大正地区広域協定

【受賞理由】

永年にわたり地域資源の保全管理や景観形成活動などに尽力され、農村地域の振興に多大の貢献をされたことが評価されました

- ・地域住民と一体となって、農地、農業用施設の適切な保全管理を行っている
- ・広域化により事務的作業や経費の負担軽減が図られ、活動が合理的に実施されている
- ・子供会、婦人会や老人会などが活動に加わり、世代を超えた交流が図られている
- ・周辺地域での区域拡大も見込まれ、更なる地域間の連携が図られることが期待される

令和4年度 北海道産業貢献賞（農業関係功労者）表彰式



地域の課題

- ・本地域では農家戸数の減少や高齢化により、農地、農業用施設など地域資源の保全管理に支障を来していた。
- ・農家の負担が増加していたことから自治会などの地域住民を含めた活動体制の整備が必要となっていた。

「多面的機能支払交付金」を活用した地域資源の保全管理へ

組織概要

構 成 員：農業者222名、
非農業者19名、
団体21
 認定農用地：3,762ha
 対 象 施 設：水路102.8km、
農道147.3km

主な活動内容

排水路の泥上げ



子供会が参加したゴミ拾い



婦人会が中心の花壇整備



直営施工での砂利補充



大正地区広域協定



効果：地域資源が適切に保全管理される、地域コミュニティの強化につながる